

## ISO9001 認証取得について

当事業所および医療法人同仁会は ISO9001 品質マネジメント 適合組織として認証されています。



認証番号：20209

発行日：2005年12月13日

審査会社：NQA

ISOにおける「品質マネジメントシステム」が、当事業所の「医療及び介護福祉サービスの提供」において有効に活用されていると認められました。

患者・利用者のサービス向上に、さらに努めてまいります。

### 認証取得事業所

耳原総合病院  
耳原鳳病院  
耳原高石診療所  
耳原鳳こども診療所  
耳原老松診療所  
みみはら高砂クリニック  
耳原南花田診療所  
耳原歯科診療所

### 社会医療法人同仁会

介護老人保健施設みみはら  
訪問看護ステーション大浜  
訪問看護ステーション鳳  
訪問看護ステーション深井泉北  
訪問看護ステーションみなと  
訪問看護ステーション南花田  
耳原老松診療所ケア・ランセンター  
耳原南花田ケア・ランセンター  
耳原鍼灸院

## 私たちの理念

医療法人同仁会「品質方針」

耳原高石診療所「品質目標」

私たちの理念「一視同仁」

1950年2月、耳原町（現協和町）に私たちの前身である耳原実費診療所は生まれました。当時は戦後の荒廃した生活の下、同和地域がゆえの差別と貧困にくるしめられ、トラホームや結核が蔓延し、助かるべき命も失うという悲惨な状況でした。

このような中、地域の人たちと民主的な医師たちが「無差別・平等の医療」をもとめて、3万円（一口100円）の資金を募るなど、自らの診療所開設に立ち上がりました。開設時は借家の手狭な診療所でしたが、堺市で最初の患者の立場に立った民主診療所（現民医連）が誕生しました。

3年後の1953年11月には、いち早く病院化（54床）し、次いで57年には一挙に211床に増床、これを期に「みんなの病院」への思いを込めて58年11月に医療法人（財団）同仁会が設立されました。

創立後半世紀がすぎました。堺市を中心とする大阪南ブロックには、5法人（2病院、8診療所、1老健、1歯科、8訪問看護ステーションなど）が地域に根ざして活動し、民医連連動が大きく広がっています。

「一視同仁」とは「だれかれなく、わけへだてなく平等に愛する」という意味です。差別や貧困とたたかい、すべての人の人権と平和を願う先人の思いが、法人名の「同仁会」にこめられています。

今また、「病気であっても、医療が受けられない」という人権軽視の医療制度改悪が推し進められ、平和がおびやかされる時代へと逆行しつつあります。

このような時代だからこそ「一視同仁」の原点を大切に、「いのちの平等」をしっかりとふまえ、「無差別・平等の医療」をまもり続けます。

## 特定医療法人同仁会 品質方針

差額ベッド料を頂かず、利用者の費用負担に配慮して、24時間365日安全・安心・信頼の保健・医療・福祉を総合的に提供する。

利用者の人権を大切に、「共同の営み」の医療・介護を友の会、地域の方とともにすすめる職員の生涯研修を重視するとともにチームによる医療・介護をする。

サービスを点検し、質の向上に継続的に努力する

2005年4月1日 池田 信明

## 耳原高石診療所の品質目標（ダイジェスト）

耳原高石診療所・デイサービスセンターが「2005年度、重視するとりくみ」

### 「患者さまのかかりやすさ」を追求します

“またきたくなる”施設（診療所・デイサービス）づくりに、患者サービスの向上、待ち時間の短縮、患者・利用者さまの要求に応えるとりくみ、接遇の改善などをすすめるなかでとりくみます

小児科アレルギー特診を開始します

市民健診や大腸がん検診などにとりくみ、健康づくりをすすめます

医療制度や介護保険をよくする運動、憲法改正を許さない平和のとりくみを強めます

「地域医療懇談会」に引き続きとりくみます。「健康友の会みみはら高石支部」と共同でまちづくり・健康づくりの運動にとりくみます

2005年4月1日 耳原高石診療所・デイサービスセンター